



令和5年5月8日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第7号

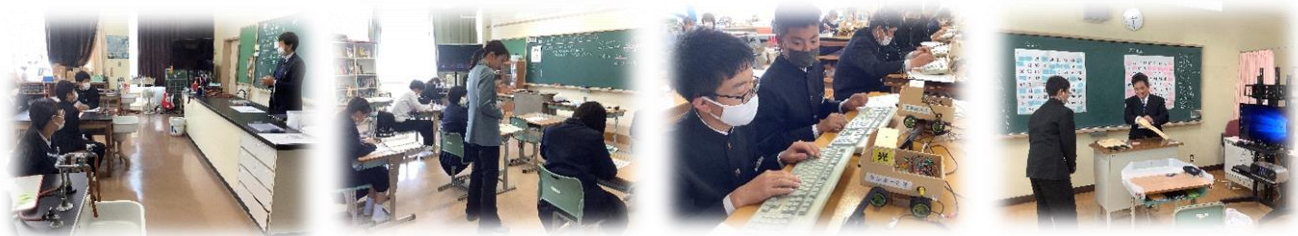
授業の様子を見ていただきました

4月30日(日)5校時、今年度初めての授業参観を行いました。毎年、初めての授業参観は、学級担任の授業としています。1年生・太陽学級は「理科」、2年生は「保健」、3年生は「技術」、虹色学級は「数学」の授業でした。今年度の入学式から、保護者の来校制限もなくなりましたから、卒業生の皆さんも見に来ていただくなど、沢山の皆さんに来校していただきました。誠にありがとうございました。

学年が上がるごとに学習内容も難しくなってきますから、分かりやすい「授業」はもちろん、自ら学ぼうという意欲を育てることも大切になってきます。

「授業内容が分かった」→「分かったから家でも勉強しよう」→「家庭学習したから、また授業が分かった」→「もっと授業も家庭学習も頑張ろう」という成功体験を重ね、勉強に対する意欲の向上と自信を身に付けさせたいと考えています。

本校では、「子どもの問いを生かした『課題発見・解決学習』と深い理解を伴った習得を目指す『教えて考えさせる授業』」によって、「主体的・対話的で深い学び」を達成できるより充実した「授業」の実践を目指して参ります。



蒲刈中学校PTA定期総会が行われました

4月30日(日)本校体育館において、多くの保護者の皆様の参加のもと、蒲刈中学校PTA定期総会が行われました。PTA(保護者と先生による組織)は、保護者の皆様と先生が協力し、学校及び家庭における教育の充実を図るために必要な活動を行う団体です。

活動の目的として、(1)学校と家庭との連携を密にして、生徒の学習環境を整備する。(2)会員相互の研修を深め、生徒指導に資する。を掲げ、授業参観や学校行事を積極的に行ったり、研修・広報活動・地域活動などを推進したりしていただいております。具体的には、教養育成部と福祉厚生部の2つの部会に分かれ、PTA新聞の発行や小中合同運動会などの行事でお手伝いなどの活動となります。

PTA総会の後には、学校の教育内容を説明させていただき、沢山の資料を配付しました。お時間のあるときにご覧いただければ幸いです。



小中合同遠足を実施しました

～大津泊庭園で楽しく過ごしました～



5月1日（月）、小中合同遠足を実施しました。蒲刈小学校の新1年生を歓迎するとともに、中学生のリーダーシップのもと、小学生と中学生の「絆」を深めることができました。

当日は晴天に恵まれ、大津泊庭園まで往復約4kmを中学生が小学生の手を引きながら歩くことができました。大津泊庭園では、中学校の生徒会執行部が企画したレクリエーションで楽しんだあと、クラスごとに美味しい昼食を食べました。

気持ち良く泳ぐこいのぼりの下、豊かな自然を感じながら、心も身体もリフレッシュできたと思います。楽しい時間を過ごすことができ良かったです。

